

令和2年度 上田市立西内小学校 自己評価シート

学校教育目標		めざす子どもの姿（中期的目標）								
知恵と ねばりと 思いやり		自分の良さ・友だちの良さ・自分と友だちの違いがわかり、尊重できる子どもを感じて、考えて、チャレンジする子ども自分を支え、応援してくれる人に感謝の気持ちをもてる子ども自分から								
		今年度の重点目標								
		異学年集団学習・連学年学習の充実 表現力の向上 多様な人との交流や地域の中で学ぶための地域との連携								
領域	対象	評価項目	評価の観点							
学校教育	学校生活全般		学校生活は楽しい							
	知恵 (学習)	関心・意欲	めあてや課題をもって、進んで学習に取り組む							
		表現力	書いたり話したりして、自分の考えを表す							
		学力向上	授業で「わかった！」「おもしろい！」と思える							
	ねばり (生活)	目標達成・努力	目標に向かって取り組む							
		責任	係・清掃など自分の仕事に責任をもって取り組む							
		あいさつ・返事	進んであいさつや返事ができる							
	思いやり (相手意識)	協力・協調	友だちと協力して活動に取り組む							
		互助	友だちと助け合って生活している							
		人権意識	友だちの気持ちを大切にしている							
	その他	読書活動	読書に親しむ							
		体力向上	体力が向上するように取り組む							
		地域学習	地域についての学習に取り組む							
学校運営	情報・周知	学校だよりやホームページ、学年だよりで学校の様子を伝えている								
	相談・支援の環境	児童・保護者が相談しやすい体制をとっている								
	職能向上	教師としての力量を高めるための研修を行っている								
総合評価										
児童は落ち着いて学校生活を送っている。特色ある教育活動3本柱を通して、また、さまざまな地域行事に参加して、地域の方々と多くの場面で関わりながら、地域で大切にされている自分を感じて、自己肯定感を高めている様子がある。窓焚きをはじめ学校が大切にしている活動において、地域の皆様からご理解・ご支援をいただき有り難い。感染症の予防をしながら、今後も地域と連携した学校教育活動を充実させて、より多くの皆様に学校に足を運んでいただきながら、児童の健全な成長を願い、保護者・地域・学校が協力し連携し合っていきたいと考えている。										
成果と課題			A	B	C	D				
友だちと協力し、楽しく学習・活動する場面が多く見られた。特色ある教育活動として窓焚き・金管・なかよし班活動が充実した。				○			友だちと共に学び合うことで、お互いが高まり合うことのよさを実感できるように、少人数学習の工夫や複式学習のあり方の研究を深め、学習・体験活動を充実させていきたい。			
成果と課題			A	B	C	D				
学校生活に意欲的に取り組む様子がある。一人ひとりへの目配りを充実させたい。				○			小規模校のよさを活かしながら、一人一人に目を向けた教育ができるように取り組んでいく。個別の指導計画等充実させていきたい。			
意欲的に学習に取り組む児童の様子がある。自ら追究する力を育てたい。				○			児童の興味・関心を高める手立ての吟味をしていきたい。児童が学びたいと思える教材の選定、教材との出会いの工夫をしていきたい。			
小集団で自分の考えを表すことができる。個の考え方・やり方を確立できるようにしたい。				○			個の考え方ややり方を練り上げる場面設定をしていきたい。そのための個人追究の時間設定、児童觀察に力を入れていきたい。			
自らの問い合わせを解決しようと学ぶ姿が見られた。教材の価値を味わえるようにしていきたい。				○			教材研究を充実させ、教材の価値を教師自身がとらえながら学習支援ができるようにしていきたい。			
諸行事に目標を持って取り組む児童の姿が見られた。			○				今後も諸行事を、児童の自己実現を図れる場として設定していきたい。			
縦割りの活動を通して、やるべきことに熱心に取り組む姿がある。				○			児童が進んで目標に取り組み、努力することの価値に気づけるように、がんばりを認めていきたい。			
気持ちのよいあいさつや返事がよりできるようになら。					○		あいさつをコミュニケーションの力育成の一環ととらえ、日常、学級活動、道徳等において指導していきたい。			
協力しながら、窓焚き、金管バンド、なかよし班の活動に取り組むことができた。			○				学校の3本柱を友だちと協力して取り組む場面と意識して、指導・支援していきたい。			
縦割りのなかよし班活動を通して、異学年交流を行ってきた。			○				縦割り班活動等、無学年制活動を充実させながら、友達とかかわりを深めることができるようにしていきたい。			
行為を反省し、善悪の判断や相手を意識した言動ができるように助言指導を行ってきた。				○			人権教育に力を入れ、なかよし週間、校内研究等で重点的に取り組んでいきたい。			
毎週や学校開放週間のボランティアによる読み聞かせにより、読書に親しむ環境づくりを行った。				○			ボランティアの協力を仰いだり、学校開放日に保護者とともに本の世界を楽しむ時間を継続したりしながら読書に親しむ環境を整えていきたい。			
休み時間の遊びの励行や体みがき体操に年間を通して取り組んだ。				○			体育の授業で運動の喜びを味わえるようにしながら、運動の日常化を図っていきたい。また、体みがき体操を継続していく。			
地域の方とかかわる場面が多かった。西内地区に特化した題材に取り組みたい。				○			総合的な学習の時間において探究的な地域学習に取り組んでいきたい。まずは指導者が素材研究を深められるようにしたい。			
毎月の学校だより、ホームページの随時更新、学年だよりの毎週発行を継続できた。			○				学校だよりや学年だより、ホームページによる発信を継続していきたい。			
長期休業明けの全員面談を実施し、児童の困りごとにに対応することができた。				○			児童アンケート等を継続しながら、教職員がカウンセリングマインドで児童・保護者に対応できるように心がけていきたい。			
総合的な学習の時間支援、地域素材の教材化等について研修を行った。				○			児童ファースト、授業ファーストの意識をもちながら力量を高められるように研修を実施していきたい。			